

平成28年度 第1回 いすみ市総合教育会議

1. 期 日：平成28年9月9日（金）

開 会：午後3時05分

閉 会：午後3時55分

2. 場 所：いすみ市役所 2階 公室

3. 出席者

いすみ市長	太田 洋
委員長	太田 防夫
委員長職務代理者	赤羽 良明
委 員	押塚 尚
教育長	鈴木 智

4. 欠席者

委 員	松本 勲
-----	------

5. 出席職員

学校教育課長	浅野 洋通
学校教育課課長補佐	久我 正治
学校教育課班長	大鐘 美千代

久我課長補佐

本日はお忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。
本日、松本委員は所用のため欠席でございますのでご報告いたします。

それでは、ただ今から、「平成28年度 第1回いすみ市総合教育会議」を開会いたします。次第に従いまして進めさせていただきますので、よろしくお祈いします。はじめに、市長よりごあいさつをお願いいたします。

太田市長

皆さんこんにちは。本日は貴重な午後のお時間をいただきまして、第1回目のいすみ市総合教育会議を開かせていただきました。教育委員の皆さまには暑い中でございますが、お元気でお過ごしのことと思います。また今日もお会いできまして、よろしくお祈いいたします。日頃は市内の小中学校の全般におきまして、多大なご尽力を賜っております。改めて御礼を申し上げます。さて、今日の議題でございますけれども、子ども達の成長過程では様々な問題が出ていると思います。特に障がいを持つ子どもに教育を様々な教育現場での先生の御苦勞が時々悲鳴として伺っております。大切な子どもであると同時に教育現

場の教員の皆さまが健康で明るく又元気で過ごしていただくという事
でございますので、これから、いすみ市らしい教育のあり方について、
そしてまた、いすみ市の特色を生かした教育を目指していきたいと思
っています。それぞれ委員の皆さまは、教職という素晴らしい職を目
指している方でございますので、ご意見を賜りながら、いすみの教育
のさらなる発展にご尽力を賜りたいと思います。今日の会議それぞれ
でございますので、皆さまと会議に沿って慎重審議しながらより良い成
果が上がるよう協力していきたい思いますので、皆さま方のご協力を
賜りたいと思います。結びにあたりまして日頃のご尽力、ご労苦に感
謝を申し上げ、今日の会議が、より実りの多い成果をあげられる、と
同時にいすみ市の教育にさらなる発展にご尽力を賜りますようよろし
くお願いいたします。本日の会議、よろしくお願いいたします。

久我課長補佐

ありがとうございました。それでは、協議事項に入ります。市長に
議長をお願いいたします。

太田市長

それでは、会議を進めさせていただきます。議題に入ります。「い
すみ市の教育の振興に関する大綱（案）について」を議題といたしま
す。よろしくお願いいたします。

浅野課長

はい、議長、それでは、今日の議題であります「いすみ市の教育
の振興に関する大綱（案）について」説明をさせていただきます。
お手元に資料1としまして「いすみ市の教育の振興に関する大綱
（案）」をお願いいたします。これまで2回ご検討を頂いておると
ころです。去年の1月22日には平成27年の第2回総合教育会議を
開催させていただきまして、その中で、出たものを修正させていた
だき、今回、議題としてあげさせていただき、今回、（案）として
作成いたしました。第1回の際は、だいぶ文章が大きく長く、大綱
として不向きであるということで、第2回の時に内容を絞って大き
な内容としてあげました。前回の提案の中で、グローバル化を入れ、
幅広い人間をつくっていくようなことで、入れたらどうかというお
話をいただいた事、それから、家庭教育支援という観点のものを入
れたらどうかというお話をいただいたと思います。そして出来たも
のがこの大綱（案）となっております。上から読ませていただきま
す。

いすみ市の未来を担う子どもたちが、健やかに成長し、明るい希
望を持ち、有意義な人生を送れるようお願いを込め、次に掲げる「い
すみ市教育の基本方針～いすみっ子の未来のために～」を「いすみ
市の教育の振興に関する大綱」として定めます。

ということで、市長名の大綱になります。

いすみ市教育の基本方針、サブテーマとして、～いすみっ子の未来
のために～

1 点目、『輝く「いすみっ子」を育む教育の推進』いすみ市の子どもたちが夢や希望を抱き、その実現のために努力し、個性や能力を伸ばしていけるよう、教育環境を整備して、“輝く「いすみっ子」”を育む教育を推進します。

2 点目、『生きる力を育む学校教育の充実』社会の変化に対応できる「確かな学力」、いのちを尊重し、他人を思いやることのできる「豊かな人間性」、たくましく生きるための「健康と体力」を育みます。これらを、子どもたちがバランスよく身に付けられるよう、学校教育の充実に努めます。

3 点目、『いすみ市に誇りを持ち、グローバル社会に対応できる人材の育成』郷土いすみ市の自然、歴史、文化などを学ぶ機会を充実させ、いすみ市を誇りに思う心を育みます。あわせて、日本の歴史や文化を理解したうえで、異文化も尊重できる国際的な感覚を身に付けた、グローバル社会に対応できる人材を育成します。

4 点目、『「いすみっ子」を支援する地域コミュニティ形成の推進』子どもたちの健やかな成長を支援するため、学校、家庭、地域が相互に連携できるよう働きかけ、学校や社会教育施設を核とした地域コミュニティの形成を推進します。

5 点目、『信頼される教員の育成』指導力の向上を目的とした実践的な研修を充実させることにより、教育者としての使命感と子どもたちへの深い愛情を持ち、保護者や地域から信頼される教員の育成に努めます。

最後、『家庭教育への支援』教育の原点である家庭教育への支援を進めるため、親の学びの機会を提供します。また、基本的な生活習慣や人として大切なことについて、各家庭で教育できるよう働きかけていきます。

と、6 点でございますが、併せまして、各学校の方に渡してある県の教育の振興に関する大綱ということで、パウチシカラーで知事の名前で出ているわけですが、これを大綱が決まったところで、市長名で市の大綱をパウチして各学校がいつも見ていすみ市の子ども達の教育にあたるように周知していけるようにしたいと考えます。以上です。

太田市長

はい、ありがとうございました。ただいま、教育大綱（案）の説明がありました。2 回協議をしたんですね。さらに内容について、ご指導をいただきたいと思います。何でも結構でございますので、よろしくお願いいたします。

浅野課長

もう一つ、よろしいでしょうか。実は、昨日も学校訪問で出ていたわけなんです、学校の方に教育事務所から、まだ、市の教育大綱はないね、と言われております。当市は、補佐が中心となり、近

太田市長
赤羽委員長職務代理者
太田市長
赤羽委員長職務代理者

隣市町より先に手掛けたのですが、決定がなかなか出なかったもの
ですから、学校の方からも早く欲しいと言われております。

では、本日、結論が出るよう、ご協力願います。

はい。

どうぞ。

本当にご迷惑をおかけし、私も委員の1人として引き伸ばしてしま
い、学校の方にご迷惑をかけ、申し訳ないと思っております。今日、改めてこのいすみ市の
大綱（案）を見ますと、非常によくまとまっていて、前2回、皆さんと論議した内容が、
上手く入っているなという事でした。スタートの1回目は、沢山、色々なものを出す
という事は、当然のことだと思います。それを徐々に集約した結果が、今日、こ
ういう形でコンパクトに整理された。そして、有り難いなと思います。市長さん
を含めて、大きな観点で教育を見ていくということは、大事だと思います。個別に
やりだすときりがないので、大きく捉えて、後で枝葉を徐々につけていくという形、
大綱が立派に出来たなと思いました。早く、これが日のめをみるように皆で努力を
していけたら良いかなと思います。ありがとうございます。

太田市長
太田委員長

ありがとうございました。他にありますか。はい、どうぞ。

今の赤羽委員さんからも話がありました。3回目の協議になりました。本当にご苦
労されたなと思います。今日の会議のお知らせと同時に、本日、配布されまし
たこの資料1を見させていただきました。県からの大綱、前回の大綱を比べなが
ら、見させていただいたわけですが、とても文字的にも工夫されていて、前
回とだいぶ違っているようで、行数なども凝縮されています。自分は、昔、
国語科を担当していたことがあるのですが、短い中にきちんとしたもの
が、書かれてあるなと思いました。後、前回課題になった『グローバル化』
という事もきちっと記述されていますし、いすみ市の基本計画との整合性も
配慮されていますので、素晴らしく良いものが出来たなと思いました。ご苦
労さまでした。

太田市長
押塚委員

はい、ありがとうございました。はい、どうぞ。

今回、初めて会議に参加させていただきましたが、経過もよくわからず
に、最初、資料をいただいて、自分が学校にいた時の実践などと併せてみて、
そして、今日、改めてお話を伺って、ずっと入ってくるところが沢山あり
ました。例えば、いすみ市では、人的な支援員を確保していただいて、こ
のように手厚い教育をしている点、体験活動を大切に、自然や人などかか
わらせている点、端的な言葉の中で抑えられているのではないかと感想を
抱きました。

太田委員長

もう一つ、いいですか。

太田市長
太田委員長

はい。

『いすみ市に誇りを持ち、グローバル社会に対応できる人材の育成』というところで、前回は、『郷土いすみ市を愛し、誇りに思う心の育み』の中で、いすみ市の歴史、自然、文化などを・・・の点を変えたようですが、その理由と、いすみ市の教育の振興に関する大綱が出来た際には、その大きさ（県の大綱）のものが出来るのでしょうか。

太田市長
久我課長補佐
太田委員長
浅野課長

事務局どうですか。

こちらの方がじっくりくると思ったからです。

わかりました。

この形状というか、これについては、この（県の大綱）くらい大きく貼りたいという事は思っています。出来るだけ目立つような形で周知できるように、校長室の中だけでなく、職員にも子供達にも目につくような場所に貼れたらいいなと考えております。大きさやデザインについては、これから検討していきたいと思えます。

太田委員長
鈴木教育長
太田市長

わかりました。よろしく願いいたします。

市民憲章くらいの大きさでいいでしょうね。

そうですね。額に入れて飾って下さい。基本的にはこれでいいでしょうね。それでは議題にあります「いすみ市の教育の振興に関する大綱（案）」については、皆さま、ご同意いただけますでしょうか。

委員全員
太田市長

はい。

全員賛成でございます。これをもって、この大綱が成立いたしました。ありがとうございました。

次にその他ですが、先生方は専門であると思いますが、私から提案したいことがあります。1つめは、「故郷を思う」と言いましょるか、故郷を小さい頃から体験させ、身体に沁み込ませ、大きくなって、いすみ市には帰ってこないけれど、小さい頃の思い出が残るような思い出の場を、何か、いすみ市で作りたい。私の提案なのですが、校外研修を行いたい。しかし、今の学校では、難しいのでしょうか。やっている市町村はあるようですが。みんなで苦労して山を登ったとか。小学校の思い出でつくってあげたいのだが、難しいのかな。

それと「食育」ですか。これは是非、地産地消をこれからも進めたい。今、委託をしていますよね。予算的にも余裕が出てきたので、なるべく地元の食材を使って、調理方式を考えてください。美味しいものにして下さい。塩分を2g落して下さい。ダシからとるといくらかかるのか算出して下さい。

学校教育課長

わかりました。

太田市長
浅野課長
赤羽委員長職務代理者

校外学習は、難しいのかな。
市内学校は、学校独自で行っています。
例えば、私も東小学校にいた時、校歌に「たかつか山」という歌詞が出てくるのですが、子ども達に「たかつか山」を知っているか聞いたところ、誰もいなかったんです。調べたところ、布施に近い山だということが分かりました。そして、5・6年生にその山を登らせたんです。1度やったら毎年行こうようになりました。ただ、問題は、安全面です。マムシ等がいますので。そうすると、先生方は、後のことを考えてしまうんです。安全安心という側面としかけてあげたい側面とが両方あって、一致すればすぐにでも行えますが。そうすると、簡単にバスで行ける安全な場所への体験となってしまいます。

鈴木教育長
太田市長
鈴木教育長
浅野課長

各学校によって行き先は、違いますね。
1泊2日位で行けるとこはないかね。
今、やっているのは、ホワイトスクールやキャンプです。
中学校は2泊3日でやっています。小学校は、ホワイトスクールをやっているかキャンプをやっているかです。君津の亀山に5年生が行きます。6年生は、修学旅行があります。

太田委員長
太田市長
浅野課長
鈴木教育長
押塚委員
太田委員長
赤羽委員長職務代理者

何かしらは、やっているのではないのでしょうか。
それは、保護者負担？
保護者負担です。
青年の家だと費用は2～3千円位ですね。
費用は、食事とシーツ代です。
一番費用がかかるのは、ホワイトスクールだと思います。
今でも長野原ですか。

鈴木教育長
太田市長
浅野課長

学区によって行く場所は違います。
既にやっているのであれば、考えなくてもいいね。
以前に市長から、お話があったので、各学校の特色ある課外活動をということで、学校が工夫を凝らして行っております。学年だけで対応をしているところもあります。

太田市長

それから、プールはどうしたらいいですかね。どんどん老朽化が進んでいます。先日、岬中学校の生徒に聞いたのですが、必要だという子どもといらぬという子どもがいます。子ども議会ではプールが欲しいと言っていたね。

鈴木教育長

岬中と太東小がジャパンスイミングで水泳を行っています。先日、いらぬといった子は、ジャパンスイミングに通っている子です。問題は、大きいバスがないこと、学校の時間的な問題がありますね。ジャパンスイミングは、講師がきちんとついていること、施設が綺麗で寒くも暑くもなく雨でも出来ることですね。予定どおり

浅野課長

出来る点など良い点が多いと思われます。

今年については、小学校が5回、中学校が3回、1回につき2時間の授業を行い、小学校は10単位、中学校は6単位行い、コーチは1人、それに小学校は担任、中学校は体育科の職員と一緒にプールに入って、グループ指導で対応しています。養護教諭は全体を安全管理ということで見えています。

太田市長

岬中の場所に太東小と兼務でいいのではないかと。

鈴木教育長

ただ、道路はさんだ位置でいいのかどうか。統合小もプールはつくらない予定で進んでいます。プールの場所には、駐車場と考えています。

浅野課長

睦沢町のBGが近いので。国吉小学校に出来た時には、道路1本で行けます。

鈴木教育長

大多喜町は皆BGへ行っていますね。

太田委員長

国吉中学校のプールはきれいではないですか。綺麗に管理されていますよね。

鈴木教育長

そこは、水が出るとすぐ水がつくので。

浅野課長

国中のプールの下にすのこなどを入れて低学年への対応することも出来ますよね。

鈴木教育長

バス代、コーチ代全て含めて1人当たり1回300円です。現場の職員は、水温や落雷などあらゆることに気を遣います。施設もすぐに水漏れが発生します。

赤羽委員長職務代理者

循環の機械がすぐ壊れますね。岬地区の学校が1か所の施設にはつきり決まれば、お金をかけて作ってもよいのでは。

鈴木教育長

場所の問題があるのです。岬中の中にはもう作れる場所がありませんので。プールは水温管理や水質管理などの色々な規定が多くあります。

太田委員長

泳げない子どもがいるとボートなどが沈没した時に困る。30m位泳げるだけでも違うと思います。

浅野課長

排水溝に引き込まれる事故がありましたが、今は、きちんと整備され、そういうことが絶対ないようになっております。

太田市長

統合小、岬中にも、プール施設をつくらないといけないかな。1億円、もっとソフト面にお金を使った方がいいか。

鈴木教育長

エアコンの方がよいのでは。

赤羽委員長職務代理者

難しい問題です。ソフト面だとすぐに終わってしまいますが、器で造れば10年位は残るので。

太田市長

他の学校のプールも痛んでくるでしょ。

鈴木教育長

一番新しいのは、中川小かな。

浅野課長

そうですね。いちばんきれいです。

太田市長

プールのない学校は増えているのでは。

浅野課長

調べたところ、今のプールが使えなくなったら、もう造らないという学校はあるようです。山武の方だったかな。

太田市長

この問題は、皆さんと今後議論することにしましょう。

浅野課長

近隣の状況を調べておきます。

太田市長

先日、あるお母さんから手紙をもらいました。障がいをもつ子の通級指導教室を作って欲しいというものです。大原小にはあるのに3つの中学校と特別支援学校にないので、千葉まで通っているということなんです。こんなに教育の劣っている地域はないということです。近々、県の教育委員会に作ってくれるようお願いに行こうと思っています。

浅野課長

現在、大原小学校の中に、3つの教室、ことばの教室・LD・学習障害を持っている子ども達が通う教室があります。50名くらいの子どもの内、30名は大原小から、20名ぐらいはよその学校から来ています。昨年度、大原中で、県に要望はあげています。

鈴木教育長

いすみ市で通級教室を開けば、県は必ず人材をくれます。

太田市長

また、この件も今度、どうしていくか教えてください。私ばかり一方的に話してすみません。皆さまから、何かありますか。

また、先生方のご意見を頂戴しながらやっていきますので、よろしくお願いいたします。ありがとうございました。

久我課長補佐

委員の皆様には、ご協議いただきまして、ありがとうございました。以上をもちまして、「平成28年度第1回いすみ市総合教育会議」を閉会いたします。